

第12回日本ファーマシューティカル コミュニケーション(P-Co)学会大会

～地域で行う患者コミュニケーション教育の現状とさらなる発展をめざして～

日本ファーマシューティカルコミュニケーション(P-Co)学会は、薬剤師の業務や大学の薬学教育の中でファーマシューティカルコミュニケーションをより質の高いものにするため、設立してから12年間(研究会からでは17年間)にわたり活動してまいりました。そしてこのたび、東邦大学薬学部において、プレコンgresセミナーと学会大会を開催する運びとなりました。

プレコンgresセミナーでは、人数制限はありますが、模擬患者を主としたセミナー1と模擬患者参加型演習のファシリテーターを対象としたセミナー2という、密度の濃い2つの養成講座が開催されます。そして学会大会の最後には、薬剤師・模擬患者・学生向けの3つのワークショップを開催し、大いに議論してもらいたいと思っております。

皆さまには、ぜひともこの機会にこの学会に参加され、ファーマシューティカルコミュニケーションのさらなる発展のために、本学会大会で多に学び、今後につなげていただければ幸いです。

日時：平成30年9月8日(土) 13:30～16:30 プレコンgresセミナー

9月9日(日) 9:00～16:30 学会大会、17:00より懇親会

会場：東邦大学薬学部(千葉県船橋市三山2-2-1)

京成大久保駅下車・徒歩約10分、またはJR津田沼駅からバスで約10分

内容：8日(土)は人数制限がありますので、下記の間合せ先からお申込み下さい。

「催奇形性のある薬剤を服薬することになった患者への対応～センシティブな内容に関するコミュニケーション～」

「ACSTファシリテーター養成セミナー」

9日(日)

9:00～11:00 シンポジウム(各地の患者コミュニケーション教育の実践報告)

11:00～12:00 一般演題(ポスター)

12:00～13:00 ランチョンセミナー「薬剤師さんだからこそ!患者さんとのよりよいコミュニケーション - SPIKESを活用したスキル習得について -」東京大学医科学研究所附属病院 緩和医療科 がん看護専門看護師 藤原紀子

13:00～14:00 特別講演「市民がコミュニケーション教育に参画する意義と課題～26年間の模擬患者活動を通して～」認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML(コムル) 理事長 山口育子

14:00～16:30 薬剤師・模擬患者・学生を対象とした3つのワークショップ

17:00～ 懇親会

参加費：学会参加費は5,000円(ただし、正会員は4,000円、模擬患者・学生は1,000円)

懇親会参加費は3,000円(ただし、模擬患者・学生は1,000円)

申込方法：詳細は学会ホームページ <http://www.pcoken.jp/> を参照

問合先： info@pcoken.jp または satoshi@phar.toho-u.ac.jp